

Program

ピカデリー (E.サティ) ~ピアノ・ソロ~
Piccadilly (Erik Satie)

パリへの旅立ち (F.プーランク / G.アポリネール)
Voyage à Paris (Francis Poulenc / Guillaume Apollinaire)

ムーラン・ルージュ <赤い風車> (G.オーリック / J.ラルュ)
Moulin Rouge (George Auric / Jacques Larue)

身の上ばなし (D.ミヨー / J.シュベルヴィエル)
Chansons de Négresse - Mon Histoire (Darius Milhaud / Jules Supervielle)

タンゴ・フラテリニ (D.ミヨー) ~ピアノ・ソロ~
Tango Fratellini (Darius Milhaud)

子守唄 (D.ミヨー / ヘブライ民謡)
Berceuse (Darius Milhaud / Chants Populaires Hébraïques)

“セー” (F.プーランク / L.アラゴン)
“C” (Francis Poulenc / Louis Aragon)

よみがえったバラ (L.デュレ / L.エミエ)
Une Rose a Pris pour Visage (Louis Durey / Louis Émié)

落日のバラ (L.デュレ / L.エミエ)
Une Rose Même d'automne (Louis Durey / Louis Émié)

一瞬の歌 (A.オネゲル) ~ピアノ・ソロ~
Pièces Brèves (Arthur Honegger)

“ドント・ディスターブ” (G.タイユフェール / R.パンジェ)
Pancarte pour Une Porte d'entrée (Germaine Tailleferre / Robert Pinget)

猫かぶり (G.タイユフェール / R.パンジェ)
Sainte - Nitouche (Germaine Tailleferre / Robert Pinget)

決まり文句 (A.オネゲル / J.コクトー)
Locutions (Arthur Honegger / Jean Cocteau)

ブラジレイラ (D.ミヨー / L.ポタ)
Brazileira (Darius Milhaud / Louis Poterat)

サラバンド (G.オーリック) ~ピアノ・ソロ~
Sarabande (George Auric)

嘆きのジャヴァ (D.ミヨー / J.R.ブロック)
La Java de la Femme (Darius Milhaud / J.R. Block)

「即興曲」より第15番 <エディット・ピアフ> (F.プーランク) ~ピアノ・ソロ~
“Improvisation” No.5 (Francis Poulenc)

最後の詩 (F.プーランク / R.デスノス)
Dernier Poème (Francis Poulenc / Robert Desnos)

ヴァイオリン (F.プーランク / L.ド・ヴィルモラン)
Violon (Francis Poulenc / Louise de Villemorin)

ハートの女王 (F.プーランク / M.カレーム)
La Reine de Cœur (Francis Poulenc / Maurice Carême)

愛の小径 (F.プーランク / J.アヌイユ)
Les Chemins de l'amour (Francis Poulenc / Jean Anouilh)

ジムノペディ (E.サティ) ~ピアノ・ソロ~
Gymnopédie (Erik Satie)

歌詞のない歌 (E.サティ)
Mélodies sans Paroles (Erik Satie)

ダフェネオ (E.サティ / M.ゴット)
Daphnéo (Erik Satie / M. God)

愛をこめて (E.サティ / V.イスパ)
Tendrement (Erik Satie / Vincent Hyspa)

いいともショショット (E.サティ / D.デュラント)
Allons - y Chochotte (Erik Satie / D. Durante)

エンパイア劇場のプリマドンナ (E.サティ / D.ボノー & N.プレス)
La Diva de l'empire (Erik Satie / Dominique Bonnaud & Numa Blès)

もしあなたが長生きしたければ (E.サティ)
Si vous voulez vivre longtemps... (Erik Satie)

都合により、曲目変更される場合がございます。予めご了承ください。



Photo: Brigitte Engerer and



奈良ゆみ / ソプラノ Yumi Nara / soprano

相愛大学卒業後、仏政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に学びメシアンに注目される。以後パリを拠点とし欧州各地で演奏活動を展開。デュサパン、ダオ、平義久、松平頼則ほか多くの現代作曲家に作品を捧げられる。メシアン『ハラウィ』をはじめ、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナ『三つの御花(オハナ)の物語』、中世から現代作品までア・カペラで綴った『ソロ・ヴォイス』などが高い評価を受ける。また仏政府文化省の派遣により、サティ、フランス六人組、ラヴェルなどの演奏を東欧、ロシアにて数多く行っている。さらに、西鶴の『好色一代女』のテキストを使ったジャン・クロード・エロワの作品『仏明会』や、松平頼則のモノオペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を明示した。パリで開催されたメシアン生誕百年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf: R. ムラロ)

日本では、ドビュッシー『ペレアスとメリザンド』(フルネ指揮、東京都交響楽団)、プーランク『人間の声』(ワッセルマン演出、Pf: 寺嶋陸也)、松平頼則作曲、笈田ヨシ演出『葵の上』他、2001年より大阪モーツァルト・サロンで『フランス歌曲全貌シリーズ』(pf: 谷口敦子)を中心にクリエイティヴなサイタルが催されている。CD録音も数多く、ヨーロッパでリリースされた『ドビュッシー歌曲集』(Pf: C. ラヴォワ)〈Cypres〉は仏音楽誌〈Le Monde de la Musique〉に最高推薦盤に挙げられ、メシアン『ハラウィ』(Pf: J. ゴットリブ)は『メシアン全集』〈Deutsche Grammophon〉に収められている。

ホームページ <http://www.yuminara.com>

渡具知愛 / ピアノ Ai Toguchi / piano

東京音楽大学器楽専攻(ピアノ)出身。これまでに大宮見良子、川上昌裕、三浦捷子各氏に師事。沖縄県立開邦高校在学時に、琉球新報社主催音楽コンクールでピアノ部門第1位、第27回沖縄ピアノコンクールの大学一般の部で金賞、併せて市長賞を受賞。

2009年、奈良ゆみの“てだこホール”での公演の折に準備のための伴奏を受け持ったことがきっかけで、以来ジェイ・ゴットリーブやモニック・ブーヴェ(元パリ国立高等音楽院教授、パリ国立オペラ座コレパティトップ)のレッスンを定期的に受けている。その後、奈良ゆみとは、2011年に宮古島にて『沖縄の歌、フランスの歌』、2017年には“てだこホール”にて『愛の歌-オリヴィエ・メシアン、松平頼則』、宮古島出身の作曲家、金井喜久子を含む『歌、太陽のように... 明治、大正、昭和に凛々しく生きた日本の女性作曲家を歌う』のコンサートで“那覇市てんぷす館”、東京“王子ホール”にて演奏している。

現在、MUSIC STUDIO 森のピアノ講師。

県内で活躍する新垣正太、池田育代、亀山孝文の3人のピアニストと共に「ヨニングミ」を結成、2022年、三善晃、ドボルザーク、グリーグ、スメタナ、モーツァルトの作品で旗揚げコンサートを開催。

八木清市 / 演出 Seiichi Yagi / scénographie

1976年、有限会社ニッケ企画事務所入所。以来、数々の舞台に舞台監督および演出、照明、美術として、携わる。日本舞台監督協会会員。日本照明家協会会員。

奈良ゆみとは、2019年日本での『葵上』上演時に笈田ヨシの演出補として参加以来の付き合いである。

パレット市民劇場

沖縄県那覇市久茂地1丁目1-1

TEL: 098 - 869 - 4880

■沖縄都市モノレール(ゆいレール)
県庁前駅(3分)

■バス
パレットくもじ前(3分)
県庁前バス停(3分)
沖銀本店前(3分)

※パレットくもじ中央エレベーターをご利用ください(9階)

